



目指す子供像 うんとかがえる子 なかよくする子 つよからだの子 きれいなこころの子

# みどりの里

宇奈月小学校 学校だより

第2号

令和2年5月11日

## 「期待」と「結果」をつなぐ手立て

校長 内生蔵 保人



校庭のハナミズキ

臨時休校が続く中、校庭の花木のカレンダーも新しくなり、紅白のハナミズキが咲く頃となりました。

保護者の皆様におかれましては、子供たちの健理管理をはじめ、家庭学習のご協力をいただき、感謝申し上げます。学校では、電話や来校による相談を行い、微力ながら、家庭での生活や学習の充実に向けて応援を続けていきますので、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。

さて、昨今のニュースにおいて臨時休校中の家庭学習の難しさが報道されています。その内容は、学校から提供される課題に起因するものや子供たちの学習意欲の低下によるもの、コンピュータの配備環境の地域差によるものなど、様々です。また、この問題と同様に、在宅勤務の難しさも話題となっています。これらの困難さは、学校や会社の機能を家庭にもたせて、なんとか「結果」を出そうとする「期待」が込められています。親の気持ちとしては、やがて学校が再開したときに、我が子の学習が遅れていないだろうかという心配や休校中であっても勉強を自分の力で進めることができるようになってほしいという願いがあります。だからこそ、なかなか家庭学習に取り組めない我が子の様子を見ると、注意したくなるのは当然のことだと思います。

しかし、もともと家庭は「安らぎの場」という大きな役割をもっています。そこに、感染症対策と同時に仕事や学習の結果を求められている今の状況は、大人も経験したことはありません。大人でも、もし在宅勤務中に上司から頻繁に家庭訪問され、仕事の進み具合について注意されたり、メールで結果を求め続けられたりしていると意欲も成果も上がらないことは容易に想像できるのではないのでしょうか。ストレス耐性が大人よりも弱い子供たちにとって、どんな言葉をいつかけてもらったら実践につながるのか、これまで以上にまずは周りの大人が考えて行動すべき時なのだと思います。

毎年学校では、子供たちの様子を確認しながら、知・徳・体の3部門で課題を設定し、1年間の学校の目標を立てて実践しています。これらの目標は、子供たちがよい方向へと変化するために、まずは教師がどのように行動（アクション）するかを計画（プラン）することから「アクションプラン」と呼ばれています。次のページからは、今年のアクションプランを紹介しています。前述の通り、学校の目標ではありますが、家庭でも大切にしてほしいことや実践できることが含まれています。

- ・家の中のあいさつや「ありがとう」を増やしたら、子供との会話が増えた…。
- ・読書や新聞を読む時間を長くしたら、子供も本を読むようになった…。
- ・毎日小さな目標を一緒に立てたら、子供の学習ペースがよくなった…。

など、長い臨時休校中ではありますが、1日1日の「アットホーム賞」のヒントとして活用していただけることを願い、お知らせいたします。

## 【アクションプラン1 学習指導（うんとかんがえる子・・・知）】

### ○今年度の重点

「問題解決的な学習」や「新聞を活用した学習」に力を入れていきます。これからの予測困難な社会を生き抜くためには、身に付けた知識・技能を活用しながら問題を解決していく「思考力・判断力・表現力」の育成が大事だと言われています。問題解決的な学習や新聞を活用した学習は、国語科の読解力、算数科の計算やグラフの読み取りの技能、社会科で身に付けた知識等が必要になります。新聞を活用した学習を継続していくことで、全ての教科で学んだ力をつなぎ合わせて考える思考力が身に付き、さらに自分の考えを書いたり、相手に伝えたりすることで、判断力や表現力も身に付くと考えています。

### ○家庭へのお願い

休校中の新聞を活用した課題や学校再開後に宿題として出す資料は学校で準備します。家族で一緒に話し合ったり、資料を探したりしてみてはいかがでしょうか。ご協力よろしくお願いします。

### ○活動例「新聞を活用しよう」

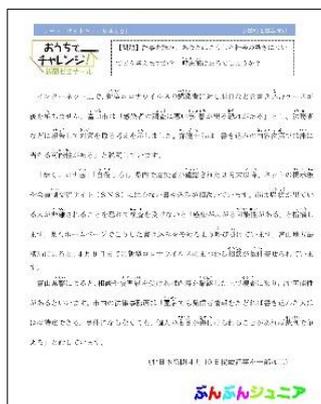
（低学年向け）

「ハローキティのなるほど図鑑」の記事を切り抜いてシートに貼り付けて、メモ欄に気付いたことや感想を書き留めて「オリジナル図鑑」を作ります。記事を読み、何が大事かを考えて見出しを付ける活動を取り入れていきます。



（中・高学年向け）

「新聞ゼミナール」を読んで、社会の課題を自分の問題として捉え、自分の意見をワークシートに書き、お互いの考えを伝え合い、理解を深めます。



## 【アクションプラン2 生徒指導（なかよくする子、きれいなこころの子・・・徳）】

### ○今年度の重点

「互いのよさを認め、協力し、主体的に活動する子供の育成」を目指し、自他のよさを認め合う肯定的な言葉かけの取組『あさがおさいた』を継続して行います。昨年度までのアンケート結果では、自己肯定感や人前での発表にやや課題が見られます。また、相手の立場や気持ちを考えた言動がとれず、トラブルになることも見受けられました。そこで、『あさがおさいた』の時間を毎日の授業の中や帰りの会で実施していくことにより、友達のよいところを見付けて、自分の言葉で相手に伝えることができるようになっていくことを期待しています。

### ○家庭へのお願い「家族の中でも温かい言葉のシャワーを」

現在、子供たちは、登校して友達と学習したり遊んだりできず、ストレスを感じて過ごすことも多くなっていると思います。気持ちのいらいらから、家族やTV、ゲームに向かって、心ない言葉や態度をとっていることはありませんか。

ご家庭でも使える『あさがおさいた』（互いに認め合える温かい言葉）の具体的な文言を集めてみました。お子様と向き合う時間が多いこの機会を通して、親子で実践してみてください。すてきな言葉を増やすことで、今まで以上に優しい気持ちで家庭生活を送ることができればよいと思います。すてきな言葉をぜひ、学校再開時に紹介してほしいと思います。

### ○活動例（学校が再開したら、子供たちと相談しながら内容を決めて実施します。）

おうちで「あさがおさいた運動」をはじめよう！<sup>うんどう</sup>相手のよさを<sup>あいて</sup>認めて<sup>みと</sup>気持ちのよい<sup>きも</sup>生活を<sup>せいかつ</sup>しましょう。

わが家では、特に【あ・さ・が・お・さ・い・た】を心がけます。○をつけよう。

あ  
さいこう！  
サンキュー！  
さようなら。

さ  
がんばれ！  
がんばっているね。  
かがやいてるね！

が  
おはよう。  
おつかれさま。  
おやすみなさい

お

さ  
ありがとう。  
あやまるう。  
あきらめないで。

さ  
さすが！  
さいこう！  
さわやかだね！

い  
いいね。  
イケてるね！  
いっしょに。  
しようね。

た  
たのしいね。  
だいじょうぶ。  
たいへんだね。

保護者の方へ  
今年度、宇奈月小学校では、【互いのよさを認め、協力し、主体的に活動する子供の育成】を目指し、自他のよさを認め合う肯定的な言葉かけの取組「あさがおさいた運動」を行います。ご家庭でも互いに認め合える具体的な文言を集めてみました。さらに、ご家庭ですてきな文言を増やしてみてください。掲示して活用ください。

たくさん使うことのできた言葉の所のアサガオに色をぬろう！

## 【アクションプラン3 保健指導（つよいからだの子・・・体）】

### ○今年度の重点

宇奈月小学校の子供たちのゲームやメディアとの関わり方の実態を把握し、課題を見出すとともに、学校保健委員会で専門家からの指導を仰ぎ、ゲームが心身の健康に与える影響について、親子で一緒に考える機会をもちます。すこやかチェックの項目「ノーゲーム・省メディア」に例年課題が見られます。とやまゲンキッズ作戦でも、「朝からあくびがよく出る・時々出る」と答える子供の割合が高い傾向にあります。「ステイ・ホーム」を心がけ、家にいる時間が長くなると、ゲームをする時間が増えることも懸念されます。そこで、週に一回、「ゲームやメディアとの付き合い方のめあて」を子供自身にもたせることから、学校が再開したら始めたいと考えています。

### ○家庭へのお願い「ゲームやメディアと上手につきあおうウィーク」

家庭で過ごすこの期間にゲームやメディアとの付き合い方を家族で考えてはいかががでしょうか。家族でゆっくり話し合うことで、より効果的なメディアの使い方が見えてくるかもしれません。

#### 取組例

- ・ゲームをした時間と同じ時間、運動する
- ・メディアで知ったことについて、家族に紹介する
- ・テレビや新聞で知ったことをこつこつノートに書き留めていく
- ・その日の勉強の予定を終えてからゲームをする
- ・Eテレでやっていた活動を家族で挑戦する
- ・省メディアデーを家族で決めて、一緒に取り組む



### ○活動例（学校が再開したら、子供たちと相談しながら内容を決めて実施します。）

家庭で話し合われたことを生かして、継続して取り組めるようにしていきます！

| ゲームやメディアと上手につきあおう！<br><small>じょうず</small>  |  | <small>ねん</small> 年 <small>ぐみ</small> 組 <small>なまえ</small> 名前 |      |        |                               |      |        |                            |
|--|--|---|------|--------|-------------------------------|------|--------|----------------------------|
| * <small>き</small> めあてを決めて、 <small>じぶん</small> 自分のひょうかとおうちの人 <small>ひと</small> のひょうかに○をつけましょう。 |  |   |      |        |                               |      |        |                            |
| めあて  | ゲームやメディアとのつきあい方 <small>かた</small> のめあて | 自分 <small>じぶん</small> のひょうか                                   |      |        | おうちの人 <small>ひと</small> のひょうか |      |        | <small>せんせい</small> 先生のはんこ |
|  |  | できた   | まあまあ | できなかった | できていた                         | もう少し | できていない |                            |
| 月  | 日                                      | 😊   | 🙂    | 😞      | 😊                             | 🙂    | 😞      |                            |
|  | 日                                      | 😊   | 🙂    | 😞      | 😊                             | 🙂    | 😞      |                            |
|  | 日                                      | 😊   | 🙂    | 😞      | 😊                             | 🙂    | 😞      |                            |
|  | 日                                      | 😊   | 🙂    | 😞      | 😊                             | 🙂    | 😞      |                            |
|  | 日                                      | 😊   | 🙂    | 😞      | 😊                             | 🙂    | 😞      |                            |